

6/15 ~6/20世界難民の日によせて~ 国際協力シンポジウム

「世界の難民危機と私たち」 第一部 基調講演

国連難民高等弁務官協会理事長滝澤三郎氏が語るシリアを始め、世界が抱えた難民問題の深刻な実情を知る基調講演と若者が開発途上国で体験してきた海外の実情を語る国際協力シンポジウム。
今の私達に何が出来るかを感じてみてください。

2019年6月15日(土)PM2:00~

会場: 広島国際会議場地下2階「ラン」
参加費: 2,000円



講演者 滝澤 三郎氏

滝澤三郎氏(たきざわさぶろう)プロフィール

長野県生まれ。1972年、埼玉大学教養学部卒。東京都立大学大学院博士課程終了。
法務省入省を経て、カリフォルニア大学経営大学院MBAと米国公認会計士(CPA)資格取得。
1981年国連欧州事務局採用。国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)を経て、1991年国連工業開発機関(UNIDO)。監察部長、財務部長、業務調整部長などを経て2002年UNHCR本部財務局長。
07年より国連難民高等弁務官(UNHCR)駐日事務所駐日代表。13年、国連UNHCR協会理事長。

第2部 シンポジウム

パネリスト

- *田中 春菜(たなかはるな)
WFWPルワンダ支援プロジェクト「ニューホープ技術専門学校」の美容指導員として滞在。
- *佐々木 隆行(ささきたかゆき)
カンボジアボランティアツアーに参加。小学校の読み語り教育と健康診断に協力。
- *藤原 周平(ふじわらしゅうへい)
ヨルダンUNHCR事務所にてインターセクターコーディネーターとして分野横断的な事柄の対応に取り組んでいる。インターネットでヨルダンから報告。

※ご参加希望の方はお手数ですが下記の連絡先にお問い合わせください。当日ご参加もできます。